

平成27事業年度

決算報告書

自：平成27年4月 1日

至：平成28年3月31日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

平成27年度 決算報告書

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,467	6,458	△ 8	(注1)
施設整備費補助金	0	69	69	
補助金等収入	613	507	△ 105	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	26	26	—	
自己収入	700	709	8	
授業料、入学料及び検定料収入	575	559	△ 16	
雑収入	125	150	24	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,442	1,372	△ 69	(注4)
目的積立金取崩	32	45	13	(注5)
計	9,282	9,190	△ 92	
支出				
業務費	6,610	6,466	△ 143	
教育研究経費	6,610	6,466	△ 143	
施設整備費	26	95	69	
うちマイクロケル次世代イメージングシステムの整備事業	0	69	69	
補助金等	613	507	△ 105	(注6)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,442	1,277	△ 164	(注7)
長期借入金償還金	591	591	△0	
計	9,282	8,938	△ 344	
収入－支出	—	252	252	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階の金額よりも前年度よりの繰越額の執行額が少額であったことにより、予算金額に比して決算金額が8百万円少額となっております。なお、決算額については「学長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠等に伴う特別運営費交付金の追加配分37百万円を含んでおります。

(注2) 補助金等収入については、予算段階の金額よりも交付額が少額であったことにより、予算金額に比して決算金額が105百万円少額となっております。

(注3) 雑収入については、主として動物実験施設利用負担金収入及びゲストハウスせんたん宿泊料収入の増加が要因となり、予算金額に比して決算金額が24百万円多額となっております。

(注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として受託研究の受入額が予算金額に比して決算金額が263百万円少額だったこと等により、予算金額に比して決算金額が69百万円少額となっております。なお、決算額については70百万円の前年度よりの繰越金を含んでおります。

(注5) 目的積立金取崩額については、予算段階では予定していなかった取崩事業が発生したことにより、予算金額に比して決算金額が13百万円多額となっております。

(注6) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が105百万円少額となっております。

(注7) (注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が164百万円少額となっております。